

日 に あ ら た に



札幌市立日章中学校
学校便り 第 505 号
令和 8 年 4 月 8 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

令和 8 年度 1 学期始業式 学校長より

『 信じる心 』

札幌市立日章中学校
校長 北 伸章

春休みが終わり、新年度を皆さんとともに元気な姿で迎えられたことをとてもうれしく思います。3年生が卒業し、3年生のいない教室の前を通ると寂しさがこみ上げていた3月でしたが、いよいよ明日には1年生が入学してきます。

2年生の皆さんは中堅学年になります。日常生活や行事への取組、そして部活動など、皆さんが活動の中心になり、率先して手本を示し、1年生をリードしてください。そして、3年生の皆さんは最高学年になります。卒業後の進路を真剣に考え、目標に向かって精一杯努力してください。そして、卒業した先輩方が残っていた日章中学校の「よき伝統」を自分たちの姿でぜひ後輩たちに示してください。特に、3年生に贈りたい言葉に「**実るほど首(こうべ)を垂れる稲穂かな**」ということわざがあります。大きく成長した稲穂は、秋になって実るほど穂先が低く下がっていきます。「人間も成長すればするほど謙虚な姿勢を忘れてはいけない」という意味のことわざです。たくさんの経験を積んだ3年生の皆さんには、謙虚な姿勢と後輩への優しさを忘れないでほしいと思います。

新年度がスタートします。身の回りのさまざまなことが新しくなり、そして新たな出会いもあります。様々な変化の中で、皆さんに大切にしてほしいこと。それは「**信じる心**」です。まず、自分の可能性を信じてください。自分の才能や持ち味を決して埋もれさせることなく、努力することや挑戦することをあきらめないでください。次に、生活を共にする仲間のよさを信じてください。相手の長所を発見し、お互いを認め合ってください。仲間は悲しいことを半分に、うれしいことは倍にしてくれます。最後に、自分が生活する環境を信じてください。所属する学級、学年、部活動など新しくなる環境を居心地のよい場所にするために、努力してください。「**一人の幸せだけでなく、全員の幸せ**」を考えて行動できる人であってほしいと思います。

これから始まるたくさんのドラマの中で皆さん一人一人がさらに大きく成長していくことを期待しています。

◇ 代表生徒より新年度へ向けた決意

『 今の自分たちを超えていく「アップデート」 』

生徒会代表

昨日で春休みが終わり、本日から新学期が始まります。明日には1年生も入学し、3年生は最高学年として、2年生は先輩としての学校生活を送っていくことになります。

1学期には友プロや生徒総会などの行事があり、忙しくなりますが、この1学期は「自分をアップデートし続けること」を皆さんに意識してほしいと思っています。「去年もこうだったから」などと流すのではなく、1つ1つの活動に対して「なぜ成功したのか」や「もっと良くするためには何が必要か」と一歩踏み込んで考えてみるのが自分たちの、そして、学校の伸びしろを見つける鍵になります。こうした一人一人の気付きなどがより活発な話し合いや審議を行うことにつながると思います。私たち2、3年生が自ら考え、変化を恐れずにアップデートしていく姿は、1年生にとっても最高の道標になるはずです。では私自身は、どうするのか。私は生徒会副会長として、まず私自身が「今の当たり前」を疑い、アップデートしていきたいと思っています。例えば、生徒総会の進め方や、友プロの内容についても、「もっとみんなが本音で話せる場にはできないか」や「もっと楽しんで参加できる方法はないか」と私から積極的に提案をして、変えていきたいと思っています。前の学年での経験を元に、今の自分たちを超えていく「アップデート」のあふれる1学期にしていきたいと思います。

『 新学期に向けて 』

2年生代表

新学期に向けて頑張りたいことは2つです。まず1つ目は、部活です。私は、昨年6月頃に引っ越してきて、ソフトテニス部に入りました。1年生の時は、先輩の真似をすればいいだろうと思っていました。新学期で私は2年生になります。部活の中心となり、まとめていかなければならないし、新1年生にやり方を教えたり面倒を見ないといけなくなり、より一層学校生活が大変になると思います。だからこそこういう経験を活かし、責任感や面倒見がいい先輩になりたいです。

2つ目は、勉強です。2年生になったら勉強は難しくなるし、覚えるのも大変になるから、私はいつも避けてきた苦手科目を中心的にやり、自分で決めたことは最後までやりとげ、どの科目もしっかりやり、1つの科目でも欠けてしまわないように勉強をしていきたいです。定期テストが1年に2回になるから範囲も増えるし、自分に合った勉強法を見つけ良い点を取れるように、私は一生懸命テスト勉強や、普段の家や塾でやる自主的な勉強にも取り組めたらいいと思います。新学期は充実した学校生活にしたいと思います。

『 新学期に頑張りたいこと 』

3年生代表

私は3年生になり、頑張りたいことがあります。それは勉強方法の見直しです。今年度から受験生となり入試の対策を始めていく時期になり、私は今まで以上に長く、集中し勉強しなければいけないと感じました。ですが、私は覚えることが苦手なので他の人よりも多く問題を解かなければ頭に定着しません。また、長い時間集中することも苦手です。これらの課題を解決することも含め自分が受験までの一日一日で意味のある学習をするために、勉強方法を見直そうと思いました。いつも通っている塾の先生に聞いてみたところ、20:8:2勉強法という方法を教えてくださいました。これは「20分座って勉強をして8分立って勉強をして2分休んで歩く」という勉強法です。立ち歩くことで脳の血流が増し脳勉強効率が上がるそうです。他にも異なる内容を交互に学ぶインターピリング学習法や、25分の集中と5分の休憩を1セットとするポモドーロ・テクニックなど、勉強方法はたくさんありました。私はこの1年、自分の最大限の力を発揮できるようになる方法を模索しながら勉強に取り組んで行きたいです。